

# エクストリームウインターチャレンジ信州高山大会 2020

## ■優勝チームコメント

TAC\_横綱 鶴谷 潤一郎さん

今回のウインターチャレンジは、お互いのパートナーが不参加でパートナーを捜している者同士で急遽編成したチームで参加させていただきました。

レースの方は、CP1、2はチームチャレンジがあり、最初のチームチャレンジはスキーゲレンデを垂直夫婦に後ろから追われるゲレンデパーティカルランでしたが、登りがきつく2人とも心が折れてしまい折り返し地点でアッサリ抜かれポイント獲得できませんでした。

CP3以降はロゲイニング方式だったので、CP4、5、6の順番でまわる事にしましたが、CP5と6はCPを見落とすミスを犯し、取りに戻っている時に3~4チームとすれ違ったと思います。この時点でかなりのタイムロス！

リフトを使いスキー場最上部に向かい林道沿いのCP9、7をまわり、林の中の解りにくいCP11、10は迷う事なく取る事ができましたが、CP8とチームチャレンジ雪上ラグビーのあるCP3のあたりでは他チームの姿をまったく見なくなってしまい不安になりながらゴールしてみると何故か1番最初にゴールしていました。

レース序盤に数チームに抜かれていた事、CP10辺りで他のチームが先行していた為、まさか1番でゴール出来るとは思いませんでした。

レース途中何度か心が折れたり、諦めそうになりかけましたが、ゴールまで諦めずに行って良かったと思いました。

久々のアドベンチャーレース楽しめました！

次回は春の那珂川大会に是非参加させて頂きたいと思います。

ヤマボクスキー場の皆さま、レーススタッフの皆さま、レース参加の皆さまお疲れ様でした。